

● 县土整備企業常任委員会

道路・河川等の公共土木施設の整備、都市計画・住宅・下水道・その他土木行政の推進や公営企業（病院事業を除く。）の運営について、審査・調査しています。

【委員会開催回数8回】

【審査・調査の概要】

道路網の整備、公共土木施設の維持管理、水力発電事業の民間譲渡、RDF焼却・発電事業など、数多くの課題について調査し、委員からさまざまな意見や提案がありました。



紀勢自動車道(紀勢大内山IC付近)

【委員会開催回数9回】

【審査・調査の概要】

「次期教育振興ビジョン（仮称）案」などの計画案や高校卒業予定者の就職支援対策など、多くの課題について調査し、委員からさまざまな意見や提案がありました。

特に、暴力団排除条例案については、先進県である福岡県の条例の効果や課題について聴き取るなど、慎重に調査を行い、修正案を本会議に提出しました。

正案を本会議に提出しました。条例の効果や課題について聴き取るなど、慎重に調査を行い、修正案を本会議に提出しました。

特に、河川の堆積土砂の撤去や平成29年度以降のRDF焼却・発電事業の在り方について、重点的に調査を行いました。

また、紀勢自動車道紀勢大内山IC付近の高速道路整備、埼玉県の水道事業の広域化の取り組みなど、県内外の調査を実施しました。

【審査した議案】

○三重県屋外広告物条例の一部を改正する条例案 ほか

● 教育警察常任委員会

学校教育の充実、体育・スポーツの振興、社会教育・文化財保護行政の推進や警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数9回】

【審査・調査の概要】

「次期教育振興ビジョン（仮称）案」などの計画案や高校卒業予定者の就職支援対策など、多くの課題について調査し、委員からさまざまな意見や提案がありました。

特に、暴力団排除条例案については、先進県である福岡県の条例の効果や課題について聴き取るなど、慎重に調査を行い、修正案を本会議に提出しました。

正案を本会議に提出しました。条例の効果や課題について聴き取るなど、慎重に調査を行い、修正案を本会議に提出しました。

特に、河川の堆積土砂の撤去や平成29年度以降のRDF焼却・発電事業の在り方について、重点的に調査を行いました。

また、紀勢自動車道紀勢大内山IC付近の高速道路整備、埼玉県の水道事業の広域化の取り組みなど、県内外の調査を実施しました。

【審査した議案】

○三重県暴力団排除条例案 ほか

● 予算決算常任委員会

予算、決算など県財政全般について、審査・調査しています。
「委員会および各分科会開催回数77回」

【審査・調査の概要】

議長を除く

議員全員が属する委員会とし、部局別に6つの分科会を設け、年間を通じて予算議案などの詳細な審査・調査を行っています。



県政運営等に関する申し入れ

【調査の概要】

県から、地域主権改革に対する全国知事会の取り組みを調査するとともに、国が設置した「地域主権戦略会議」の構成員から、国が行う地域主権改革の現状や課題などについて意見の聴き取りを行いました。

その結果を受け、国に対しても、地域主権関連3法案の早期成立、国の出先機関の原則廃止を速やかに実行すること、一括交付金の総額確保を求める意見書を12月に提出しました。

また、県に対する、国の出先機関改革や一括交付金化に向け、積極的に取り組むよう要望しました。



内閣府地域主権戦略室からの聴き取り

● 特別委員会の活動状況

● 地域主権調査特別委員会

国の目指す地域主権改革が本県に与える影響や、地域主権の在り方について調査を行いました。

【委員会開催回数6回】

【調査の概要】

県から、地域主権改革に対する全国知事会の取り組みを調査するとともに、国が設置した「地域主権戦略会議」の構成員から、国が行う地域主権改革の現状や課題などについて意見の聴き取りを行いました。

その結果を受け、国に対しても、地域主権関連3法案の早期成立、国の出先機関の原則廃止を速やかに実行すること、一括交付金の総額確保を求める意見書を12月に提出しました。

また、県に対する、国の出先機関改革や一括交付金化に向け、積極的に取り組むよう要望しました。